

# 楽ちゃんの歩き倒すぞ！

With チャリンコ&ウォーク  
「多摩の川」探検隊

Vol.6



## 【一本杉の川と古民家のチャボ】

さて、多摩市内の大きな川を走破した探検隊だが、道中、どうしても気になる水路があった。1つ目は、一本杉球場の横の水遊び川。夏に何十人もの家族連れで賑わい、川べりにいくつものテントが。冬は...ない！...水がないのだ。川底には岩がゴロゴロ。水がなくてもアスレチックみたい。童心に返って何往復も。この川下に加藤家の古民家。池のほとりにチャボが日向ぼっこ。和むなあ。古民家の管理人さんと話していると、チャボが帰って来た。なんと毎日、3時過ぎたら9羽全員、そろって鳥小屋に戻って来るそうだ。時計、読めるの？ 天才チャボ、現る!! え、夏の水遊び時期は、多摩市が上から水栓を開けて、市民のために貴重な水を流して下さっていると!! そんなありがたいことを？ すごいぞ、多摩市！

## 【鶴牧西公園の水流探し】

さてさて、2つ目の水路は、鶴牧西公園のふもと。大栗川の端っこが消えた地点である。別の川が、どうも鶴牧西公園の方から流れて来る。よし、さかのぼろう。手も顔も凍るように冷たいのに、水音がなぜか温かく感じる。川べりにはレンゲ畑が。わ～、春に見に来よう。ここで二手に。右は階段に沿って鶴牧西公園へ。道路に沿わずに、泣きそうに急な傾斜の坂を上っても公園に着く。しかし水路は?...よし、左の竹やぶを探そう。「竹林養成中。タケノコを採らないで」の看板が。タケノコ、採れるのか。採るなど言われたら、採りたくなるのが人の常。春に見に来よう。いや、見るだけよ、見るだけ(笑) まさに森林浴。木漏れ日が美しい。日本人でよかった。「木漏れ日」なんて外国語、あるのか!! 電車の音がここまでよく聞こえる。

## 【モーゼの池、発見！】

神殿を囲むアーチのような建築物に出た。人工的なため池？ 池の中に入るなど看板が。入るなど言われたら...以下略。この池、真っ二つに割



れてて、中央に階段が！...モーゼになった気分、池の中を水面より下へずんずん降りて行くのは気分いい。秘密基地だ♪



## 【鶴牧で遭難!!】

さあ、チャリまで帰ろう。ここも二手に。A. 山道か、B. 階段か。迷った挙句、Bへ。道なき道を迷いながら進む。住宅に出た。かなり方向違い？ 真っ暗な山に吸い込まれるように。もはや足元すら見えない。かなり降りたのに、こんなに上がる?? ロープをくぐり(もはやロープも暗くて見えない) このロープがなかったら、転げ落ちてるかも。ああ、私は鶴牧西公園で遭難するんだ(泣) と覚悟を決めた頃、ようやく頂上にたどり着いた。よ、よかった。あれ?...デジャブ?...ここはなんと、さっきAかBか迷った地点ではないか。なんのことはない、ABどちらを選んでも、1周廻って戻って来るのだ。しゃーない、真っ暗な竹やぶを戻るしか、チャリにたどり着く道はなさそうだ。

## 【竹やぶが、すべるすべる】

1歩1歩、すべりながら降りる。タヌキとか出ないよな?...さっき2分で上がった道を、今度は7分かけて降りる。こんなに神経を集中させたの、受験以来かも。懐かしいチャリが見えた時、やっと私は遭難を逃れた喜びに打ち震えたのであった。こうして私の川巡りは終わった。どこか他にもいい水路を見つけた方は、ぜひ編集部までお寄せ下さいね！

《サークル作品介绍》

## 俳句ベルブ

うち晴れて全き富士の初景色	蛇行して多摩川光る初景色	風花や少し甘めのミルクティ	点眼のほかに用なし日向ぼこ	風花をつかんだつもり小さな手	ほろ酔の饒舌のせて初電車	ノクターンと愛の挨拶初ピアノ
義雄	明峰	茉莉花	ひふみ	半酔	治美	千草